

「野の花の丘便り」6月下旬

のびるのびる、ぐんぐんのびる

夏至を迎え、花たちは成長のピークを迎えています。5月の芽吹き、それ以降の成長と進み、これからは花を咲かせ、実を实らせるステージになってきました。

エゾクガイソウ、ヤナギラン、オカトラノオ、コバギボウシなどは次々とツボミをつけ、すぐにでもはじけ開花しそうな雰囲気です。

今年はクサレダマ、オカトラノオ、ヒヨドリバナなどが増えてきています。ヤナギランはBブロックからAブロックに勢力を移しているようです。エゾクガイソウは年々少なくなってきたような気がして心配です。

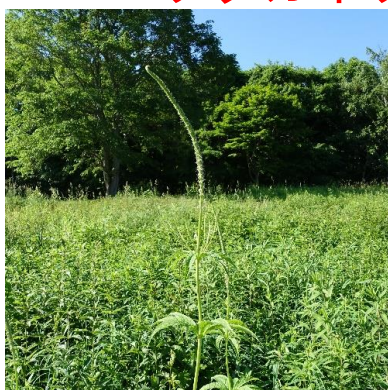
オミナエシ、オトコエシ、トモエソウ、カワミドリ、ハンゴンソウなど少なくなってきた花たちも、手助けの甲斐もあってか、それぞれ根付いているようです。

待ちわびた7月の花の季節はもうすぐです。

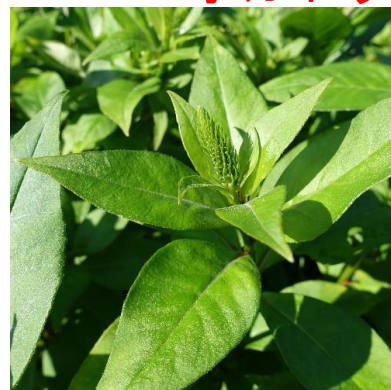
早く花になって ヤナギラン



エゾクガイソウ



オカトラノオ



ノコギリソウ



ヒヨドリバナ



コバギボウシ

